

令和3年度 里まち倶楽部 「令和3年度の計画に寄せて」

昨年1月頃から確認された新型コロナウイルスの拡大が一向に収まるどころか、未だに猛威をふるっており、ワクチンに期待する日々が続いております。

会員の皆様方におかれましても、何かと自粛生活の連続で気分的にも元気が出にくい状況かと存じますが、心と身体は新しい日常に心がけたいものです。

さて、昨年はコロナ禍のため行事の一部中止もありましたが、当倶楽部としての取り組みはほぼ実施でき、各々しっかりと成果を挙げまた着実に前進していますことに、会員各位に厚く御礼申し上げます。

その中で、重文喜多家が市の施設に移管され、喜多家のお掃除や管理への関わりも今まで以上に期待され、これに応じて昨年は4回行い、市内企業の皆様にもご協力を頂いたことで、里まち倶楽部とのつながりもできました。

また、ガイド派遣で特異なことでは、御園小学校生徒103名の子供達を案内したことで、北国街道の賑わいづくりを20もの提案をされ、その取り組みへの真摯さや調査はじめ根拠づけなど、素晴らしい発表会に倶楽部員一同感激されていたことを思い出します。

新年度に入り、コロナ拡大防止のため総会では中止とさせていただきますが、幹事会や役員会のご審議ご検討を経て計画しましたことにご理解頂きますようお願い致します。

新年度の行事計画では、主催・共催・協力事業はじめ、研修・ガイド養成講座・ガイドコンテンツの各部会行事は新年度も継続伸展すべく進めて行くことにしています。

こうした中で、新たな取り組みとして、「103匹の虎猫作戦」を幹事会でのご審議を経て行うことにし、新たに「虎猫特別部会」を設けることを考えています。これは、御園小学校生徒さん提案の「ほくにゃん」という猫足作戦を、「照台寺の虎猫」に読み替え、子供達主体のイベントを計画することにしましたので、会員各位のご協力をよろしく申し上げます。

この行事は10月上旬の北国街道野々市の市イベント時に一緒に実施したいと予定していますので、それまで以上に早くコロナが収まることを祈念しつつ、会員の皆様、今年も頑張りましょう！

令和3年5月吉日

ボランティアガイド

ののいち里まち倶楽部

会長 岡田 稔